

副専攻名 国際学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

グローバル化が進む国際政治、国際経済、国際社会の一般的な仕組みを学ぶとともに、国際コミュニケーションや異文化理解についても学び、国際社会に対する広角度の理解力を身につけることを目標とする。20単位以上を選択履修すること。

副専攻の学習成果

自己の専攻分野に加えて、国際社会に関する基礎的な知識と理解を得ることで、国際的業務に関わる際により効果的な役割を果たすことができるようになると期待される。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	開講期※1	
				前期	後期
16001	国際学入門	国際学とはどのような理念、内容を持つかを学ぶ	1		
16057	国際政治史	近現代(戦前まで)の日本外交を中心に学ぶ	2		
16056	国際関係論	国際関係論の基礎となる概念や理論を学ぶ	2		
16049	国際コミュニケーション論	国際政治におけるマスメディアの役割、影響等	2		
16006	国際経済学	国際経済に関する理論と実態の分析等を学ぶ	2		
16007	世界システム論	経済を中心に世界システムの形成と現状を学ぶ	2		
16008	国際貿易論	国際貿易の意義、実態、実務等を学ぶ	2		
16009	国際協力論	発展途上国へのODAの意義、実態等を学ぶ	2		
16010 (10014 ※2)	異文化理解	世界各地の文化(日本を含む)への理解を深める	1		
51001	国際金融論A	国際金融制度の基礎的な構造を理解する	3~4		
51002	国際金融論B	国際金融システムの史的変遷と現状を理解する	3~4		
16041	国際公共経済論A	国際政治経済秩序の形成と変容や、その理論等	2		
16042	国際公共経済論B	国際法、国際機構、対途上国援助の概要を学ぶ	2		
51005	比較経済体制論A	戦後世界経済と経済・福祉システムについて学ぶ	3~4		
51006	比較経済体制論B	経済システムの国際比較と地域統合の比較分析	3~4		
51017	比較文化論E	日本と欧米の文化的相違等について英語で学ぶ	3~4		
51008	多文化主義論	複数言語を公用語としている諸国の実態等を学ぶ	3~4		
51019	比較政治学E	比較政治の理論と民主主義国の特徴を英語で学ぶ	3~4		
51010	世界地誌A	発展途上国における開発の在り方の問題点等を学ぶ	2~4		

副専攻名 国際学**副専攻のCP(カリキュラム編成方針)**

グローバル化が進む国際政治、国際経済、国際社会の一般的な仕組みを学ぶとともに、国際コミュニケーションや異文化理解についても学び、国際社会に対する広角度の理解力を身につけることを目標とする。20単位以上を選択履修すること。

副専攻の学習成果

自己の専攻分野に加えて、国際社会に関する基礎的な知識と理解を得ることで、国際的業務に関わる際により効果的な役割を果たすことができるようになると期待される。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	開講期※1	
				前期	後期
51011	世界地誌B	発展途上国におけるあるべき開発像をさぐる	2~4		
16043	国際機構論	今日の世界における国際機構の役割を理解する 国際機構の諸相を理解する	2		
51020	国際社会論特論	中東地域がなぜ国際関係において重要なのか、多くの戦争や紛争がなぜ起こり、現在にも影響を及ぼしているのかを理解する。	2~4		

※1 開講期は、Webシラバスでご確認ください。

※2 学域共通科目として履修する場合の科目番号